

摂津市議会

議会運営委員会記録

令和元年7月3日

摂津市議会

議会運営委員会記録

1. 会議日時

令和元年7月3日(水) 午後0時59分 開会
午後1時17分 閉会

1. 場所

第一委員会室

1. 出席委員

委員長	松本 暁彦	副委員長	村上 英明	委員	増永 和起
委員	森西 正	委員	檜村 一臣	委員	香川 良平
議長	嶋野 浩一朗	副議長	福住 礼子		

1. 欠席委員

なし

1. 出席した議会事務局職員

事務局長 牛渡 長子 同局次長 溝口 哲也
同局主幹兼総括主査 香山 叔彦 同局書記 速水 知沙
同局書記 竹内 恵

1. 案件

議会運営委員会の行政視察について

(午後0時59分 開会)

○松本暁彦委員長 ただいまから議会運営委員会を開会します。

本日の委員会記録署名委員は、香川委員を指名します。

それでは、本委員会の行政視察について、協議をいたします。

行政視察の日程等につきましては、先日の本委員会で協議、決定をいただいたところですが、委員会閉会后に行政視察についてのご意見をいただきました。内容といたしましては、行政視察は常任委員会と同様に1年の任期中に1回を前提としている、というものです。

議会運営委員会の行政視察につきましては、昨今の大規模災害を受けて議会BCPを早期に作成するため、3月28日の本委員会で9月の役選までに現委員で2回目の行政視察を実施することを決定いただきました。

しかしながら、いただいたご意見も含めて委員長団で協議をしました結果、1年の任期中に1回の行政視察というような原則に立ち返る必要があること、また、いつ起こるかわからない災害に対して、早期に議会BCPを作成するためには、合意形成に必要な会派内での協議時間の確保なども踏まえ、早急に協議を開始する必要性があるという考えに至りました。

つきましては、現委員で9月の定例会までに議会BCPを作成するため、行政視察を実施せず、7月から協議を開始させていただき、8月にかけて十分に協議を重ね、作成していきたいと考えておりますが、皆さんいかがでしょうか。

増永委員。

○増永和起委員 今の委員長団の判断に異議を唱えるものではないんですけれど

も、やはり行政視察に行くということでは、相手先の市にも受け入れをお願いしていて、こういう直前の取りやめということは相手先の自治体にもご迷惑をおかけしたのではないかなというふうにも思うところなんです。

私も含めてのことなんですけれども、やはり会派の代表としてこの議会運営委員会に参加しているという立場というのを、改めてそれぞれ心にとめて、会派での意見や情報の交換とか、そういう意見を集約するとかいうこともしっかり行い、いろいろと問題点がある場合はできるだけ早い時点でこの委員会にかけて話し合うというふうなことを心がけていかないといけないというふうに思います。

今回、新しい議会BCPの案もつくるといことですので、なおさら会派の中でしっかりと検討というのをやっていかなあかなというふうに思って、ご意見を言わせていただきました。

○松本暁彦委員長 貴重なご意見、ありがとうございます。

ほかにございませんでしょうか。

森西委員。

○森西正委員 これ、議会活動等検討委員会のほうで議会BCPを進めていくと決められて、それをこの議会運営委員会の方で、中身を調査研究して実施していくというふうな形になっていて、今回視察の件で取りやめようというふうなことにしまして、私も議会運営委員会の中でこの場におりましたから、そういうふうな意見といいますか、考えがその時に出なかったことは反省するところはあります。そうするとこの視察に当たっては、それは議会BCPを進めていく上で必要なのだというふうな視察を考えられて、進めていくというふ

うなことになったわけなので、そうするとその段階でね、例えば議会活動等検討委員会のほうに諮っていただくとかというふうな、そんな作業というのは必要であったのかなというふうには思います。イレギュラーな形で、そういうふうなことは必要であるというのであれば、議会活動等検討委員会のほうでも検討していただくという部分は必要であったのかというふうには思います。議会活動等検討委員会の委員長もこの場に出られてますので、そういうふうな作業がなかったのは、我々もそういうふうな声を上げなかったのは反省をするところであります。

今後、例えば議会運営委員会の中でイレギュラー的な部分というのが出てくる場合は、そこはやっぱり議会運営委員会の中では決定がなかなか難しい部分もあろうかというふうには思いますので、委員長のほうから個別の委員会のほうにまた申し入れをしていただくとか、そういうふうな形をぜひともお願いして、これは要望とさせていただきますのでよろしくお願い致します。

○松本暁彦委員長 まさに、異例事項の対応についてというところで、他の委員等にしっかりとそういったことについては相談、あるいは検討することができるようにしっかりとやっていきたいと思っております。ありがとうございます。

ほかに意見はございませんでしょうか。

香川委員。

○香川良平委員 意見だけ言わせていただきますけども、この議会BCPを作成するのに必要だと判断したから、今回視察に行くという流れになったと思うんですね。

ちょっと疑問に思うのが、議会BCPをつくるのに必要であるから行くはずだっ

た視察に行かずに、今回の議会BCPがしてくれるのかなと疑問に思います。

○松本暁彦委員長 この件につきましては、まず本来の視察先であった市につきましても、実際に議会BCPが始動したということはお聞きしておりません。基本的に作成の経緯について詳細について知りたいというところで、参考になればということで設定をさせていただきました。

よって、視察に行かなくてもつukれないというわけではないという中で、やはり今回、これだけではなくて、総合的に検討させていただいたという経緯もございます。まず、議会BCPを緊急性が高いというところで、迅速につくっていかねばならない、それを鑑みた場合に、やはり今回の件も含めて、会派内での合意形成の時間が非常に重要であるということを確認いたしました。そこを踏まえて、総合的に検討した結果、しっかりと今の我々のできる段階で検討して、まず議会BCPを作成させていただきますたいということで、視察につきましては非常に大きな参考とはなりますけれども、作成できないということは全くございません。それはむしろ、各委員のお力もいただきまして、しっかりと時間をかけて練っていきたくと思います。ご協力のほどよろしくお願い致します。

○松本暁彦委員長 香川委員。

○香川良平委員 今の話で聞いているところによると、視察は行かなくても議会BCPはつくれるということですか。

○松本暁彦委員長 おっしゃるとおりです。

香川委員。

○香川良平委員 それであるのだったら、最初から視察に行くべきではなかった、行く必要がなかったと僕は思う。その辺のこ

ともしっかりと今後考えていかなければならない。

○松本暁彦委員長 嶋野議長。

○嶋野浩一郎議長 今の香川委員のご指摘は、確かにそのとおりのやなと思うところがあります。ただ、我々常任委員会でも視察に行かせていただいて、そこで聞けるお話というのは、表面に出てこない行間の思いであったりとか、そういったところをやっぱり聞けるわけですよ。ですので、いろいろな先進的な事例をこれだけ情報通信網が発達した中で、いろんなものが表面的には勉強できます。ただ、本当にそれぞれの地域の中で、どういった苦勞があったとか、そういうところは実際に行き話を聞かないとわからないようなところもたくさんあるので。前回、大分市に行って議会BCPについて聞かせていただきました。それだけで、つくれなかったわけではありませんけども、より摂津市の状況を考えたときに、しっかりと機能するものをつくろうと思うと、さらにいろいろな話を聞くべきだろうという判断で、今回委員長団としてそういった案を示していただいたと思っておりますので、私ははなから視察に行くべきではなかったというのは、少し違うと思っておりますので、その点だけは申し上げたいと思います。

○松本暁彦委員長 おっしゃるとおりで、そもそもよりよいものをつくろうという目的で今回は設定させていただきました。

しかしながら、議会BCPを完成させるという最終的な目標、目的がございますので、それに至るためにどれが最善かということはこの件も踏まえて、総合的に検討した結果、委員長団のほうで提示させていただいた案が最善であろうということで、言わせていただきました。本当に視察につい

ては、重要性というのは非常に認識をしております。

ほかにご意見はよろしいでしょうか。

増永委員。

○増永和起委員 先ほど原則と違う、イレギュラーだというようなお話があったんですけども、今の議論の中でも、いろいろと原則ではないけれども、やはり意義のためにはそういうことも必要ではないかというふうな判断も時々としてあり得ると思うんです。

ただ、それに対して議会全体が、この議会運営委員会のメンバーだけではなくて、議会全体がそういうことを必要だなというふうに、合意の下にそれは行っていくということが、今回は全体の合意ということが、あるものと思って進めてきたけれども、そうではなかったみたいなどころがあったのかなというふうに思うんですね。

ですから、やはりいろんなこと、原則に外れる場合もあり得るし、外れない場合だとしても、やはり常に議会全体の中で、今こういう問題が行われて進められているということを共有して、意見がある場合はもうそれは速やかにそれぞれの代表を通じて言っていただくとか、先ほどご意見もありましたように、ほかの会議の中にかけていただくのがあるものは、それもしていただくとか、そういうことも諮っていただきながら、これが今になって出てきたということが私は問題なんじゃないかなというふうに思うんです。早い段階でもっと話し合われて、どっちにしようかと、行政視察に行くほうがよりいいものができるかとか、そうじゃなくてこの場でもっといろいろと練るほうがいいんじゃないかとかいろいろと、初期の段階で出てきたら、それは問題にならなかったことじゃない

かなというふうに思っておりますので、このところは委員長団だけではなくて、私たち自身もこのことについてはしっかりと反省もして、これから方向性をちゃんとしていきたいなと思っているところです。○松本暁彦委員長 ありがとうございます。

会派内でのやっぱり情報共有というのはやはり改めて我々として、議会運営委員会のメンバー、会派を代表しているメンバーとして情報共有というのもしっかりと検討していかないといけないというのは十分認識をするところでございます。

森西委員。

○森西正委員 前回の視察は前年度の予算の中で実施しており、今回は令和元年度の予算の中で視察を実施するというところで、会計年度からしますと、予算の部分に関しては問題がないわけですよ。そこが年度をまたがったので、現状に至っていると思えます。

視察期間はね、そこは役を持ってからの1年というような考え方をしていくのかということ、ここは改めてみんなが周知徹底をすべきだというふうに思えます。これはどこでもって決めていくのかというふうなところはありますけれども、委員長団には議会運営委員会の中でこういうふうな意見が出たということ、これは議会活動等検討委員会でもどうなのかとか、幹事長会なのかというふうなことはありますので、きょうは議会活動等検討委員会の委員長、議長もおられますから、そこはどういうふうに考えていくのかと、改めて委員長団のほうから申し出をしていただけたらなと思っておりますので、よろしく願います。

○松本暁彦委員長 森西委員の貴重なご

意見、ありがとうございます。

その件に関しましては、しっかりと正副議長等々に、ご意見があったということで伝えさせていただきたいと思えます。

ほかによろしいでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、ご意見をいただきましたけれども、最終的には改めて行政視察を実施せず、7月から議会BCPの作成を開始させていただきたいという方向で、皆さん改めてよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

では、そのように決定いたします。

次に、議会BCPについて、検討いただく日程についてですが、お手元にお配りしている日程案のとおり、7月31日水曜日、または8月1日木曜日に議会運営委員会を開催し、複数の委員長案をご提示させていただき予定をしております。委員長案は、簡易なマニュアル形式のもの、そして中程度の計画形

式のを想定をしておりますので、各会派で持ち帰っていただき、翌週の8月7日水曜日、または8日木曜日に本委員会を開催し、そこで各会派より委員長案の優先順位を発表いただき、優先度の高い案について協議いただきます。

そこでの追加修正点等について集約し、8月19日の週に再度本委員会を開催し、協議を行った上で、8月29日木曜日の議会運営委員会で最終決定をいただく予定をしております。

以上の日程で進めたいと考えておりますが、皆さんよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

では、それではそのように決定いたします。

以上で、本委員会を閉会します。

(午後 1 時 1 7 分 閉会)

委員会条例第 2 9 条第 1 項の規定により署名する。

議会運営委員長 松 本 暁 彦

議会運営委員 香 川 良 平